

「熊本の学び」を推進します



●この写真は、本校正門横のフェンスに掲げられた横断幕です。

●本年度から来年度にかけての2年間、西原村は「熊本の学び」を進めるための研究を行う地域として、県教育委員会から指定を受けました。今回指定を受けたのは、西原中学校区と人吉市立第一中学校区の2地域です。

●「熊本の学び」とは、県教育委員会がこれからの時代を生きる子供たちに必要な力を身に付けさせるために策定した教育プランで、その理念は「熊本のすべての子供たちが、『学ぶ意味』を問いながら、『能動的に学び続ける力』を身に付けることを目指す」です。

●それを受けた西原村のテーマは「『新しい知』をひらく学びへ～自ら問いを発し、学び続ける子供の育成～」です。いろいろな課題に対して受け身でいたり、指示を待っていたりするのはなく、もっと「自分から学ぶ」意欲や態度を身に付けさせることを重視していきます。

●その実現のために、西中でも生徒が自ら学ぶうとする意欲を高める「授業改善」と、学びの基盤となる「学級づくり」、そして学校と家庭、中学校と小学校、学校と地域とのつながりを進める「連携」に重きを置いて、研究を進めます。そして、その成果を来年度、熊本県内の様々な教育関係者に向けて発表する予定です。

●これから様々な場面で、この「熊本の学び」に関する取組を進めていきます。この通信以外でも、折に触れて紹介していく予定です。



体験から学ぶ

●6/6(月)は1年生を対象に、豊野少年自然の家で「1日自然体験教室」を実施しました。

●前日までの雨の影響で、プログラムを変更し、午前中を室内でのグループゲーム、午後から各地点のポイントを探すオリエンテーリングを行いました。学校の外に出て、生徒たちが生き生きと活動する姿がとても印象的でした。

●この体験学習を通して、時間や決まりを守る規律ある行動の必要性や他者とコミュニケーションを取り合い協力していくことの大切さに気づくことができました。

●今回の体験学習では、今後の学校生活を送る上での課題もいくつか見つかりました。学年集団としての、また一人一人としての成長のために、この体験を生かしてほしいと願います。



県立高校の入試日程について

●3年生が直面する「進路選択」。そこに大きく関わってくる今年度の「県立高校入試日程」が公表されました。以下の日程です。

【前期(特色)選抜】

実施日 令和5年1月24日(火)

結果通知日 令和5年2月1日(水)

【後期(一般)選抜】

実施日 令和5年2月21日(火)

及び2月22日(水)

結果通知日 令和5年3月6日(月)

●普通科の中の〇〇コースや専門学科、総合学科等で行われる「前期選抜」、全ての学科・コースで行われる「後期選抜」とともに以前はもう少し遅い時期に行われていましたが、新型コロナに備えた追検査が行われる関係で、昨年度同様、早めの日程が組まれています(次年度以降の日程は不明ですが参考にしていただければ幸いです)。

●これに伴い、予定していた学校行事などの日程が変わる可能性もあります。もし変更があった場合には速やかにお知らせします。